

(仮称)成東駅前観光交流センター 運営計画に関する提言



平成 29年 2月

成東駅南側周辺まちづくり協議会

目次

第1章 はじめに.....	1
1. 成東駅南側周辺まちづくり協議会の構成.....	2
2. 協議会検討経緯.....	2
第2章 提言.....	3
1. (仮称)成東駅前観光交流センターの役割.....	3
2. 事業展開.....	4
3. 事業構成.....	5
4. 管理計画.....	7
5. 運営に向けて.....	10
参考資料1. 協議会出席者一覧.....	11
参考資料2. まちづくり協議会ニュース.....	13
参考資料3. 市内まちづくり団体需要把握結果報告.....	35

第1章 はじめに

成東駅南側周辺まちづくり協議会では、今年度、（仮称）成東駅前観光交流センター（以下、「本施設」といいます。）を、市民やまちづくり団体等の様々な活動で広く活用できるようにするため、本施設の活用方法とオープンに向けた検討を行ってきました。

この度、その成果を「（仮称）成東駅前観光交流センター運営計画に関する提言」として取りまとめましたので、市に対して提言いたします。

つきましては、市におかれましても、この提言を踏まえた本施設の開設に努められますようお願いいたします。

<協議会の検討経緯>

年 度	検討内容	
平成 24 年度	まちづくりのテーマを決定	①まちづくりテーマ  市民のつながりにより人々の交流による賑わい、山武の魅力・観光、山武の歴史・文化を伝える景観、住む人、訪れる人へのやさしさを生み出す空間をめざします。
平成 25 年度	まちづくりテーマの実現に向けた“街なみ・デザインのイメージ”	①街並み景観形成の配慮事項（案） ②駅前広場のデザイン案の検討
平成 26 年度	まちづくりテーマの実現に向けた“駅前の交流のあり方”	①駅前広場のデザイン案の確定 ②駅前広場整備をきっかけとした交流のあり方
平成 27 年度	まちづくりテーマの実現に向けた“駅前の交流を実践”	①駅前広場整備をきっかけとした交流のあり方（まとめ） ②駅前広場整備をきっかけとした交流の実践（社会実験の実施）
平成 28 年度	まちづくりテーマの実現に向けた“駅前の交流を進展”	①成東今昔物語 写真展開催 ②（仮称）成東駅前観光交流センターの活用方法とオープンに向けた検討 ③協議会活動の総括

1. 成東駅南側周辺まちづくり協議会の構成

成東駅南側まちづくり協議会は、まちづくりを考える一般市民、地権者及び関係権利者、地元区長、観光協会、商工会及び、建築・都市計画分野に造詣が深い有識者から構成されております。

当協議会は、原則として、市民全員を会員として考えており、協議会に常時参加していただく常任会員と、適宜、議論をサポートしていただく一般会員から成り立っています。

会議は原則公開とし、成東駅周辺の将来を考えている方ならどなたでも参加できる組織としております。

2. 平成 28 年度協議会の検討経緯

「(仮称)成東駅前観光交流センター運営計画」については、平成 28 年度第 2 回協議会から検討をはじめ、第 5 回協議会でとりまとめを行いました。

<平成 28 年度協議会の検討経緯>

回数	議題
第 1 回 平成 28 年 6 月 19 日	平成 28 年度の活動内容の検討
第 2 回 平成 28 年 7 月 24 日	(仮称)成東駅前観光交流センターの設計結果と運営計画骨子について協議
平成 28 年 9 月・10 月	市内まちづくり団体の需要把握調査の実施
第 3 回 平成 28 年 10 月 23 日	市内まちづくり団体の需要把握調査結果について協議
第 4 回 平成 28 年 12 月 4 日	(仮称)成東駅前観光交流センターの運営計画の提言書構成案について協議
第 5 回 平成 29 年 1 月 29 日	(仮称)成東駅前観光交流センターの運営計画の提言書案について協議

第2章 提言

1. (仮称) 成東駅前観光交流センターの役割

多くの市民が緩やかに運営に携わり、市の資源や潜在力を活かした観光情報発信や来訪者と地域の方との交流による賑わいを創出する施設として、ふるさと九十九里の玄関及び駅前活性化の拠点となることを要望

平成 27 年度に協議会が提言した「第 4 回 成東駅南側周辺まちづくりに関する提言～駅前広場整備をきっかけとした交流のあり方～」(以下、「第 4 回提言書」といいます。)では、平成 24 年度に検討したまちづくりテーマ「ホッと さんむ～ふるさと九十九里の玄関～」に即した観光を通じた交流の実現のために、本施設へ、以下の事項を期待しています。

- 山武市全体の魅力を発信する場
- 観光客だけでなく、地域の方々や通勤・通学者が気軽に立ち寄り、交流することができる場
- 多くの市民が緩やかに運営に携わり、山武の魅力を伝える場

これに即し、本施設には、多くの市民が緩やかに運営に携わり、市の資源や潜在力を活かした観光情報発信や来訪者と地域の方との交流による賑わいを創出する施設として、ふるさと九十九里の玄関及び駅前活性化の拠点となることを要望します。

2. 事業展開

(1) 観光情報や交流活動等の情報発信

- ・地域情報の蓄積・発信（観光情報、特産品情報、飲食情報、本施設周辺の駐車場の位置、観光施設等のバリアフリー情報等）
- ・本施設で展開されている活動紹介及び今後の予定の発信

市には、のどかな風景と豊かな自然があります。歴史・文化資源、様々な特産品があります。成東駅を訪れる誰もが、気軽にこれらの地域情報を収集でき、興味や関心を一層高められるよう、常に新しい情報を集積し、市全体の魅力を発信していくことを要望します。また、来館者が事前に本施設周辺の駐車場の位置や、観光施設等のバリアフリー化の状況を知ることができるよう、ホームページ等で情報発信をすることを要望します。

さらに、市には、様々な市民団体が存在しており、本施設で展開されるこれら団体の活動の紹介や今後予定されているイベント等を利用者に伝え、活動への参加を促進することを要望します。

【第4回提言書作成の際に頂いたご意見】

【モノや情報を展示する展示スペースに関する意見】

- ・パンフレットや写真集の提供
- ・各団体の紹介
- ・地域の祭り紹介
- ・伊藤左千夫の情報発信
- ・学生の作品展示

など



(2) 市民や団体の交流活動の支援

- ・交流活動を市内全体に広げるための支援
- ・観光客、市民、通勤・通学者等が互いに交流しやすく居心地の良い空間の創出

市民の交流活動を成東駅周辺から市内全体に展開できるよう、市内のあらゆる分野で活躍する団体の活動や経験、知識をつなげるなど、活動を支援することを要望します。

また、市外から訪れる観光客、地域の方々、通勤・通学者等が気軽に立ち寄り、交流することができる場となるよう、利用者のニーズに応え利用者にとって居心地の良い空間とすることを要望します。

【第4回提言書作成の際に頂いたご意見】

【人が集まり・和むスペースに関する意見】

- ・コンサート
 - ・野点
 - ・オリンピックに関する国際交流
 - ・レンタルカフェ※
- など



※1日単位あるいは時間単位で、給湯室やテーブル・椅子等の設備を希望者に貸し出しし、駅利用者や住民等の交流活動を活発にするための喫茶機能のこと。

(3) 未来の担い手育成

- 未来の山武市を支える担い手（学生、交流活動の参加者）の育成

市民の自発的な学びの場を提供し、未来の山武市を支える担い手となる学生や、地域のまちづくりに関心がある交流活動の参加者を育て、継続的な地域づくりを進めることを要望します。

3. 事業構成

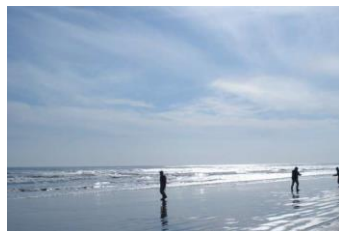
(1) 観光案内事業（1階：観光案内フロア、事務室）

- 市内の観光施設等の案内やPRの実施
- Wi-Fi等による観光情報提供（一定の利用時間制限等をもうけることが考えられる。）

山武市観光協会により、苺狩りや海水浴などの市内観光施設等や各種イベント等の観光情報の案内を実施していくことを要望します。

また、来訪者を増やすため、山武市観光協会、市、各施設、諸団体等と情報共有、連携しながらPRを実施し、市の魅力を再発見できるような取り組みを実施していくことを要望します。

さらに、近年増加傾向にある訪日外国人や観光客のニーズに応えるため、Wi-Fi環境整備やレンタサイクルなど、最新の観光動向を積極的に収集し、反映することを要望します。



(2) 交流事業 (1階：待合所、2階：フリースペース、会議室)

- 待合所とNPO法人やボランティア団体等の活動の場として活用
- 駅前の利点を活かし、市内外の人が交流できるような事業の実施
- 市内の各種団体や商店街等と連携した地域イベントの開催
- インターネット接続環境等の提供

1階は、主に成東駅利用者のための待合所として自由に利用できる環境を提供し、2階は、NPO法人やボランティア団体等が活動する場として提供することを要望します。

また、駅前の立地を活かし、市内の各種団体や商店街、教育機関、公共交通等と連携した多彩なジャンルの活動やイベントを展開し、市内外の人が交流できるような取り組みを実施することで、賑わいの創出と駅前周辺の活性化を図っていくことを要望します。

なお、これらの活動にあたり、インターネット接続環境の提供を要望します。



(3) 学習支援事業 (2階：フリースペース、会議室)

- 平日の夕方における学生の学習の場を提供
- 地域住民に対してのまちづくり学習の場を提供

本施設の利用者に対して、平日の夕方、学生の終業時間に合わせて2階（フリースペース、会議室）を開放し、学生の自習スペースの場を提供することを要望します。

また、小規模な講演会や講習会などを実施する地域住民のまちづくり学習の場を提供することを要望します。



4. 管理計画

(1) 開館日

1月4日～12月28日（ただし、保守点検・市主催事業等の際、臨時休館あり）

- 本施設は、駅前に立地しており、待合所や観光案内所などの機能を担うことや、アンケート・ヒアリング調査において土・日・祝日の利用を希望する団体が多いことから、開館日は、「1月4日～12月28日」とすることを要望します。
- また、本施設の保守点検や、市主催の事業の実施を想定し、ただし書きとして、「ただし、保守点検・市主催事業等の際、臨時休館あり」を記載することを要望します。
- なお、休館日となる12月29日～1月3日の年末年始については、質の良いサービスやおもてなしを念頭に、観光案内のみを行うなど、運営を進める中で、年末年始の管理運営について、十分に検討し、今後の運営に反映させることを要望します。

(2) 開館時間・閉館時間

開館時間：午前9時

閉館時間：午後8時（観光案内事業：午後4時（苺・海水浴シーズン：午後4時30分））

ただし、あらかじめ管理者の施設利用の許可を受けたときは、午後10時まで延長することができる。

- 開館時間は、現在、観光案内を実施しているわが街ご案内処の開館時間に準じて「午前9時」とすることを要望します。
- 閉館時間は、国土交通省の平成22年大都市交通センサス首都圏報告書記載の夕方のピーク時間を踏まえ、「午後8時」とすることを要望します。
- まれにある夜間利用に対応するため、あらかじめ館の施行規則と同様、あらかじめ管理者の施設利用の許可を受けたときは、午後10時まで延長することができるようにすることを要望します。
- なお、観光案内事業の閉館時間は、わが街ご案内処の閉館時間に準じて設定することを要望します。

(3) 貸出し部分の明確化

① 利用料金

市内他施設に準じた料金設定

- ・利用料金は、市内の他の施設が有料であることから、本施設も有料とし、市内の他の施設の料金設定に準じて、設定することを要望します。
- ・減免措置は、市内の他の施設に準じて、公共目的や災害対応時などの減免措置を設定することを要望します。

② 予約方法・予約受付期間

予約方法 : 先着順

予約受付期間 :

- ・市内に居住又は勤務する者 : 3ヶ月前の月の1日から3日前まで
- ・それ以外の者 : 2ヶ月前の月の1日から3日前まで

- ・予約方法は、市内の他の施設の予約方法に準じ、先着順とすることを要望します。
- ・予約受付期間は、年間申し込みなどまとめて予約ができると新たな団体が予約できなくなり、公平性に欠けることから、市内の他の施設の予約受付期間に準じ、市内に居住又は勤務する者を優先し、「3ヶ月前から」の受付が適当と考えます。
- ・なお、予約受付期間は、わかりやすくするため、「3ヶ月前の月の1日から」とすることを要望します。(参考例 : 1月29日に予約をしたい場合、10月1日から予約可能)

③ スペースを占有しないPRや展覧会の掲示料金・掲示期間

掲示料金 : 無料

掲示期間 : ポスター・貼り紙は1ヶ月間、その他展示物は2週間

掲示場所の利用者は、以下の事項を遵守しなければならない。

- ・掲示物の内容について、あらかじめ管理者の承認を得ること。
- ・掲示期間中の掲示物の管理責任を負うこと。
- ・掲示期間が終了したときは、速やかに掲示物を撤去すること。

なお、前項に違反した場合、管理者は、掲示物を撤去・処分することができる。

- ・掲示料金は、ポスターや貼り紙等を掲示しても、そのスペースを他の目的で利用できることから、展覧会のようにスペースを占有しない限り、無料とすることを要望します。
- ・ポスターや貼り紙の掲示期間は、千葉県屋外広告物条例施行規則に準じ、「1ヶ月以内」とすることを要望します。その他展示物の掲示期間は、松戸市や船橋市の駅周辺の掲示物の掲示期間に準じ、「2週間」とすることを要望します。
- ・本施設は、中高生等の利用も想定され、掲示物の内容が公序良俗に反する場合や、政治活動、選挙活動又は宗教活動に係わる場合に備え、掲示する場合は、その内容について、あらかじめ管理者の承認を得ることを要望します。

- また、掲示期間中に掲示物が破損・汚損した場合、管理者が責任を負うことはできないため、利用者が、掲示期間中の掲示物の管理責任を負うことを要望します。
- 加えて、掲示期間終了後も、掲示物が撤去されない場合、次の利用者が掲示できないことから、掲示期間が終了したときは、利用者は、速やかに掲示物を撤去することとし、撤去されない場合は、管理者が掲示物を撤去・処分できるようにすることを要望します。
- なお、スペースを占有する場合は、そのスペースの「① 利用料金」に準じた掲示料金とすることが適していると考えます。

(4) 利用の制限

建物や設備、備品の破損、公序良俗に反する行為、政治活動、選挙活動、宗教活動またはこれらに類似する行為の利用制限

- 市内の他の施設の利用の制限に準じて、「建物や設備、備品の破損、公序良俗に反する行為、政治活動、選挙運動、宗教活動またはこれらに類似する行為」とすることを要望します。

(5) 禁止事項

飲酒・喫煙・販売（ただし、管理者が認めるものは例外とする）

- 市内の他の施設の禁止事項を踏まえ、「飲酒」、「喫煙」は禁止事項とすることを要望します。
- また、本施設は、公共施設であり営利目的の物販は適さないため、本施設内での「販売」も原則禁止とすることを要望します。
- しかし、本施設の事業展開を踏まえ、公益目的の観光情報発信となる SUN ムシくんグッズ等の販売については認める必要があるため、販売のみ、「管理者が認めるものは、例外とする」ことを要望します。
- なお、アンケート・ヒアリング調査では、本施設での食、物産の販売を希望する団体が多くあり、運営をしていく中で、販売希望者があらわれることが想定されます。販売については、近隣の空き店舗を活用するなど、本施設と周辺地域が連携し、地域の活性化に繋げる仕組みを検討することを要望します。

5. 運営に向けて

(1) 愛称募集

- 公募等による本施設の愛称募集

• 開館前の広報宣伝活動の一環として、多くの方々に本施設への愛着感や親近感、参加意識を持ってもらうために公募等で愛称募集をすることを要望します。

(2) 事業展開

- 広報紙やホームページ等を用いた話題づくりと利用者づくり

• 市内外の方や活動団体に本施設を知って頂き、より多くの方に広く利用して頂くために、広報誌やホームページ等を用いた話題づくりと利用者づくりを要望します。

• また、ホームページを活用し、予約状況や利用状況を発信することを要望します。

(3) (仮称) 成東駅前観光交流センター設置管理条例及び施行規則制定

- 「4. 管理計画」に係る事項の条例及び施行規則として制定

• 本施設の運営に係る事項を条例及び施行規則として制定することで、継続的に市として取り組んで頂くことを要望します。

(4) 事業評価

- 事業展開に沿った事業が実施されたか、どのような事業の効果があったかを検証

• 事業展開に沿った事業が実施されたか、どのような事業の効果があったかを検証し、その検証結果を今後実施する事業に反映し、より良い事業を実施していくことを要望します。

• また、管理計画についても、運営を進めていく中で、改善の必要性があれば、適宜、検証し、改定を行うことを要望します。

• なお、これらの検証を行う主体を、今後、検討していく必要があると考えます。

参考資料 1. 協議会出席者一覧

氏名	所属等
中谷 正人	学識経験（コミュニケーション）
齋藤 伊久太郎	学識経験（バリエーション）
根本 綱造	地元（常任会員）
小川 千洋	地元（常任会員）
鈴木 義博	地元（常任会員）
宇井 正巳	一般（常任会員）
岩澤 洋一	地元区長（常任会員）
大高 衛	商工会（常任会員）
浪川 朝博	観光協会（会長）
岩井 久江	
宇津木 重信	
開発 哲夫	
高橋 照美	
田澤 信	
土屋 文孝	
松山 益二	
芳賀 良子	
佐藤 隆士	
三橋 和彦	
土屋 文孝	
平川 とし子	
高橋 咲	学生
佐藤 一彦	観光協会（事務局長）
加瀬 英男	わがまち活性課
堺 裕司	わがまち活性課

参考資料2. まちづくり協議会ニュース

【平成28年度分】

- 第25号（平成28年7月発行）
- 第26号（平成28年10月発行）
- 第27号（平成28年11月発行）
- 第28号（平成29年1月発行）
- 第29号（平成29年2月発行予定）

平成28年度協議会(5年目)の活動が始まりました!

平成28年6月19日(日)に、平成28年度 第1回まちづくり協議会を開催しました。

当日は13名の会員に出席いただき、今年度の協議事項及び予定について協議を行いました。

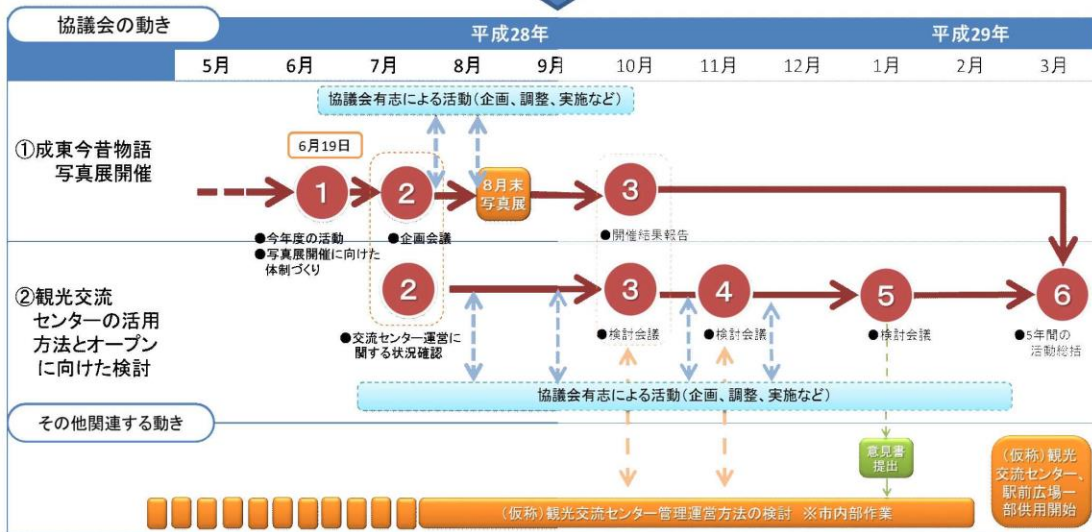
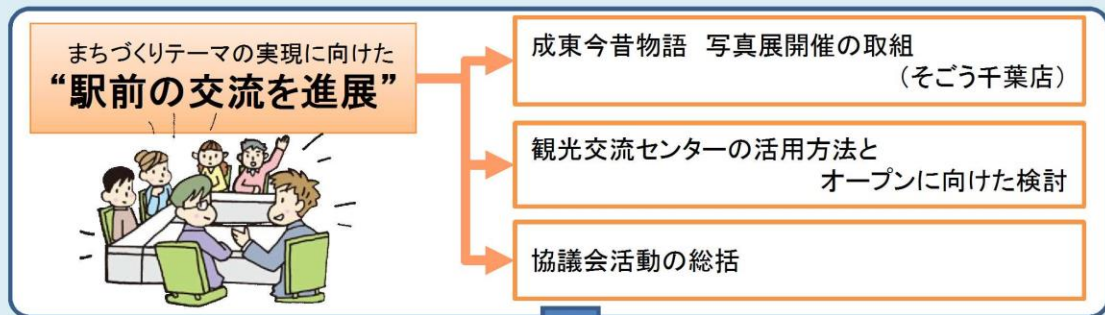
その後、8月に、そごう千葉店で開催を予定している写真展「成東今昔物語」の実施体制について協議を行いました。



平成28年度の活動目標と予定

平成28年度は、**ホッとさんむ**を実現するために、昨年度までの成果（(仮称)成東駅前観光交流センターのあり方検討や社会実験「成東今昔物語」など）を進展させ、駅前広場の完成に向けた取り組みを実施します。

また、協議会活動は当初予定していた活動期限を迎えることから、活動のまとめと今後の展開について協議を行う予定です。



※2回目以降の開催時期や内容は、取り組み内容によって変化するため、仮予定としています。

参考

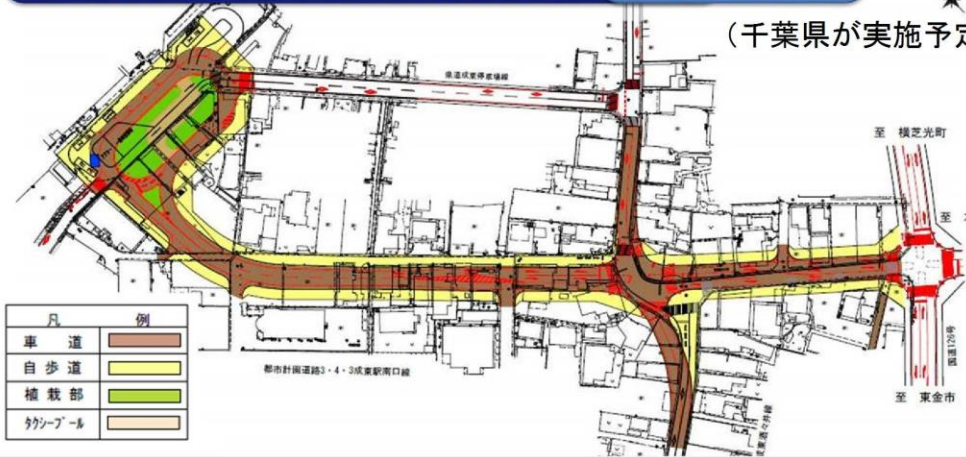
平成28年度の成東駅南側周辺まちづくりの予定

平成28年度の調査や工事予定について、山武市都市整備課の担当者から以下の資料を使って説明があり、質疑応答を行いました。

都市計画道路 3・4・3号 成東駅南口線

整備計画図

(千葉県が実施予定)



平成28年度

備考

南口線

土地価格・物件調査

用地・物件補償(～H28頃)

成東駅南側周辺

整備計画図

(山武市が実施予定)



平成28年度

備考

駅前広場

2-1区工事(H28.8～H29.1)

2-2区工事(H28年度工事着手)

第1区
H28.6工事完了

和田東町線

設計

工事

(仮)観光
交流センター

建設工事 (H28年度工事着手)

質疑応答・意見等

説明後の主な質疑応答や
寄せられたご意見は以下のとおりです。



◆(仮称)成東駅前観光交流センターの駐車台数について◆

質問

2台分の駐車スペースがあると聞いているが、**台数を増やすことはできないか**。

回答

協議会での意見を基に検討をしたところ、**建物と敷地の大きさに制約**があり、台数を増やすことは難しいです。ただし、**駅前広場内で自動車の降車スペース**があるので、いちご狩り等で降車される際に利用いただければと考えています。

◆駅前広場での一時停車について◆

質問

新しい駅前広場に隣接して、**駅利用者用の一時停車場所**を設けることはできないのか？

回答

駅前広場に直接接しませんが、**駅西側にある市有地を車両待機所**にしたいと考えています。また、送迎のために利用してもらえるよう、**事前に周知**をしたいと考えています。

意見

協議会は、**これまでに様々な意見を出してきた**が、警察等との協議で不採用となった内容も多い。現場を見て、駅前の利用状況を鑑みてほしかったと考える。

意見

新しい駅前広場の利用方法を、**整備後の利用実態に合わせて少しずつ改善**することを考えるのが今後の課題になると考える。

意見

他都市の駅前広場では、**一般車は駅前広場周辺の駐車場**を利用する例が多い。現在の成東駅前のように**駅舎の目の前に送迎車が駐車**するのは稀な例だと思うので、周辺に駐車場があれば良いのではと感じる。

意見

(仮称)成東駅前観光交流センターで送迎車を待ってもらうのも良いのではないかと感じる。

◆都市計画道路3・4・3号 成東駅南口線の横断歩道設置について◆

質問

これまでの協議の中で、**駅前広場の入り口から五郎神社付近までの区間**は横断歩道が設置できないと聞いている。回遊性を高めるためにも、改めて駅前広場の入り口部に横断歩道の設置が検討できないだろうか。

回答

以前に県、市、警察等から**様々な意見を受け、現在の設計に至っている**。なお、**駅前広場供用開始時**は、成東駅南口線の整備が終わっていないため、**暫定的に駅前広場の外周を回遊**できるようにしたいと考えている。整備後の運用については、県も含めて協議を進めていきたいと考えている。

意見

成東駅南口線と県道成東停車場線をそれぞれ一方通行にして、駅前広場を回って出入りする考え方もあったかもしれない。

意見

地区内の建物利用者が自動車を利用する際に大回りになるので合意形成が難しいのと、すでに事業が始まっているので、**実現は難しい**と思う。整備後に社会実験として行うのは良いかもしれない。

写真展「成東今昔物語」の、そごう千葉店での展示に向けて

平成28年2月20日(土)～2月27日(土)に成東中央公民館で開催した、社会実験「成東今昔物語」写真展について、昨年度の協議会で協議したとおり、8月末にそごう千葉店での展示が予定されています。この準備のため、協議会でワーキンググループを改めて結成することになりました。

開催期間：8月30日(火)～9月5日(月) 午前10時～午後8時(最終日は、午後4時まで)

開催場所：そごう千葉店 地階そごうギャラリー(地階フロアの本館・ジュヌ館連絡通路)

展示内容(以下は社会実験時のもの)：

- 応募作品を、成東駅前、成東駅周辺、その他のグループに分け、時系列で展示。
- 展示点数 68点
うち、公募点数 43点(20名応募)、市提供点数 25点
- その他、協議会の活動紹介、「成東今昔物語」イベント紹介、来場コメント添付。



社会実験として行った写真展の準備風景と、当日の様子(H28.2 成東中央公民館にて)



そごう千葉店 地階そごうギャラリーの様子(他展示の風景)

中谷座長からのコメント



- 今回は、そごう千葉店での写真展となるため、山武市や成東駅前を知らない人もやってくると思いますので、同時に山武市のPRも行おうのが良いと考えます。
- このため、ワーキンググループだけでなく、山武市観光協会様や、山武市商工会様からも資料等のご協力をお願いできればと考えます。

次回の協議会(7/24開催予定)では、ワーキンググループの報告を受けて、写真展の企画会議を開催する予定です。

また、(仮称)成東駅前観光交流センターの設計結果と、現在考えている運営方法の考え方について概要説明を受ける予定です。

皆様のご意見をお寄せください

成東駅南側のまちづくりについて、皆様のご意見を事務局へお寄せください。なお、いただいたご意見は、協議会で報告するほか、この協議会ニュースでご紹介させていただく場合がありますので、ご了承ください。

【ご意見送付先】

山武市都市整備課
成東駅南側周辺まちづくり協議会事務局
〒289-1392 山武市殿台296

ファクス:0475-82-2107

電子メール:toshiseibi@city.sammu.lg.jp

※ファクス、電子メールは共用ですので、宛先をご記入ください。

ホッと  さんむ
ふるさと九十九里の玄関



写真展「成東今昔物語」の企画会議を開催しました

平成28年7月19日(日)に、平成28年度 第2回まちづくり協議会を開催しました。

当日は16名の会員に出席いただき、8月にそごう千葉店で開催を予定している写真展の展示について、ワーキンググループの活動報告を踏まえ、協議を行いました。

その後、市より(仮称)成東駅前観光交流センターの設計結果と、運営計画骨子について、ご説明を頂き、当協議会における運営計画の検討体制等について協議を行いました。



協議事項1 写真展「成東今昔物語」の千葉そごうでの展示に向けて

平成28年8月30日(火)～9月5日(月)にそごう千葉店で開催を予定している写真展「成東今昔物語」について、6月の第1回まちづくり協議会で結成したワーキンググループから活動報告がありました。これを受けて、写真展の企画会議を行いました。

1. ワーキンググループからの活動報告

① 写真展の目的

- 山武市および成東の魅力発信
- 成東駅利用および山武市来訪促進
- 成東駅南側周辺の将来像をPR
- 協議会の活動紹介
- 諸団体との連携

② 写真展のタイトル

成東今昔物語
 ～九十九里の玄関口、成東駅からSUNムシくんとタイムトラベルに出かけよう～

③ 写真展の後援依頼候補

- NPO法人山武市観光協会
- 山武市商工会
- 千葉県立成東高等学校写真部
- 東日本旅客鉄道(株)成東駅

④ 写真展の内容

- | | |
|----|---|
| 平日 | <ul style="list-style-type: none"> 導入部：概要説明(写真展の開催経緯、山武市の位置説明、協議会活動紹介等) 写真展示 観光パンフレットの設置 感想記入ノートの設置 等 |
| 土日 | 上記の他、 <ul style="list-style-type: none"> SUNムシくんの着ぐるみによるPR 来場記念品(絵葉書)のプレゼント 観光紹介映像(NPO法人山武市観光協会保有DVD・写真等使用) |

⑤ 写真展の集客方法

- SNS、商工会、山武市職員おもてなしブログ紹介等を活用した無料告知
- 千葉日報、NHK、千葉テレビ等への取材依頼
- そごう千葉店の事前告知（チラシ・HP）、館内放送

⑥ 写真展への協力依頼

- | | |
|-------------------------------|--------------------|
| • 千葉県立成東高校写真部 | 作品写真の再利用、展示準備および撤収 |
| • 山武市、NPO法人山武市観光協会
山武市商工会等 | パンフレット、クーポン等の提供 |
| • NPO法人山武市観光協会 | 写真、YouTube等の利用 |

2. 協議会内での意見交換結果

説明後、寄せられた
主なご意見は以下のとおりです。

「③ 写真展の後援依頼候補」について

意見 後援団体を他にも増やせないか。

「④ 写真展の内容」について

意見 「SUN△シくん」の名称の由来を説明してはどうか。

意見 「成東7賢人」（①成田山・荒木 大僧正、②落花生の父・牧野万右衛門、③朱子学者・稲葉黙齋、④鉄道を敷いた安井理民、⑤子育ての大高善兵衛、⑥作詞者・斎藤信夫、⑦伊藤左千夫）を紹介してほしい。

意見 入口に掲示する写真展の案内板は、目を引くようにした方がよい。

「⑤ 写真展の集客方法」について

意見 全国紙の千葉支局に依頼してはどうか。

意見 個人的に新聞社と繋がりががあるので、直接、取材依頼ができる。

これ以外の項目については、ワーキンググループの協議結果で了承頂きました。
頂いた意見を踏まえ、今後十分検討し、より良い写真展にしていきます。

協議事項2 (仮称)成東駅前観光交流センターの設計結果等について

市より(仮称)成東駅前観光交流センターの設計結果と、内部で検討している運営計画たたき台(案)について、ご説明を頂き、設計内容に対する意見交換を行いました。

今後、市で(仮称)成東駅前観光交流センターの運営計画を定めるにあたり、まちづくり協議会に意見を出して頂きたいと依頼がありました。

これを受け、(仮称)成東駅前観光交流センターの運営計画について議論するための協議会における検討体制を協議しました。

1. (仮称)成東駅前観光交流センターの設計結果と、運営計画たたき台(案)について

(仮称)成東駅前観光交流センター計画図



(仮称)成東駅前観光交流センター運営計画たたき台(案)

① 事業構成

観光案内事業	山武市観光協会が運営し、観光情報の発信や観光に関するものを展示したりすることで、センターに訪れた人を観光へ誘導したり、山武市の魅力を再発見できるような事業を実施する。
交流事業	待合室兼観光交流スペースは、待合所としての機能とNPO法人やボランティア団体等が利用できる活動の場として活用し、多彩なジャンルの活動やイベントを展開し、市内外の人が交流できるような事業を実施する。 また、利用する団体や周辺商店街と連携しながら、複数の企画を組み合わせたイベントを開催する。
学習指導事業	平日の夕方、学生の終業時間に合わせてセンターの2階(フリースペース、会議室)を学生へ開放し、学習の場を提供する。

② 管理計画(案)

休館日や開館時間、禁止事項等(検討中)

2. 協議会内での確認結果

説明後、寄せられた
主なご意見は以下のとおりです。

◆（仮称）成東駅前観光交流センターの設備について◆

- | | |
|----|--|
| 意見 | 外国人観光客を呼ぶために、 公衆無線LANの提供 が必要である。 |
| 意見 | パンフレット以外に目・耳でも山武市を知ってもらえるように 観光案内用のデジタルサイネージ があったら良い。
デジタルサイネージでは、写真展で使用するDVDやYouTubeを流してはどうか。 |
| 意見 | 会議室には プロジェクターとスクリーン が必要である。 |
| 意見 | 学習指導スペースにおける高校生等の利用を考えると スマホ等を充電するコンセント があった方が良い。 |
| 意見 | 学生の安全を考えると、 防犯カメラ があった方が良い。 |
| 意見 | 給湯室は、イベント時に貸出 できるように検討してほしい。 |

◆運営計画の検討体制について◆

- | | |
|----|--|
| 結果 | 円滑な議論を行うため、事務局で利用団体等の需要を把握し、次回協議会で話し合うことになりました。協議会から相談役として中谷先生に参画頂きます。 |
|----|--|



中谷座長からのコメント

- （仮称）成東駅前観光交流センターの運営計画を検討するにあたり、実際に使用する市民や山武市観光協会、市民団体の意見を踏まえることは、重要です。
- このため、これらの方々には声をかけ、協議会に参加して頂く必要があると考えます。

次回の協議会(10/23開催予定)では、写真展「成東今昔物語」の開催結果の振り返りと、（仮称）成東駅前観光交流センターの運営計画の検討を行いますので、ぜひご出席くださいますようお願いいたします。

皆様のご意見をお寄せください

成東駅南側のまちづくりについて、皆様のご意見を事務局へお寄せください。
なお、いただいたご意見は、協議会で報告するほか、この協議会ニュースでご紹介させていただく場合がありますので、ご了承ください。

【ご意見送付先】
山武市都市整備課
成東駅南側周辺まちづくり協議会事務局
〒289-1392 山武市殿台296

ファクス：0475-82-2107
電子メール：toshiseibi@city.sammu.lg.jp
※ファクス、電子メールは共用ですので、宛先をご記入ください。

ホッと  さんむ
ふるさと九十九里の玄関



平成28年10月23日(日)に、平成28年度 第3回まちづくり協議会を開催しました。

当日は10名の会員に出席いただき、8月にそごう千葉店で開催した写真展について、ワーキンググループから展示結果の報告がありました。

その後、(仮称)成東駅前観光交流センターの運営計画について、事務局からの調査報告を踏まえ、協議を行いました。



協議事項1

写真展「成東今昔物語」の千葉そごうでの展示結果

平成28年8月30日(火)～9月5日(月)にそごう千葉店で開催した写真展「成東今昔物語」について、ワーキンググループから展示結果の報告がありました。

1. ワーキンググループからの展示結果の報告

山武市のPRや協議会活動、成東駅前について、千葉市周辺地域の観覧者に周知ができ、社会実験としては一定の成果をあげることができました。

写真展

- ・展示がきっかけとなり、成東駅未利用者に興味を持ってもらうことができました。
- ・成東駅利用経験者に対しては、成東駅の思い出を共感してもらえたことから、一定の満足いく成果が挙げられたと考えます。
- ・今後、定期的な展示をすることで、千葉市周辺地域からの山武市への集客が見込めそうです。



PRイベント

- ・SUNムシくんの登場で注目を集めて、そごう千葉店利用者に絵はがきやうちわの配布を行い、山武市への来訪を促すなど、積極的なPRができました。
- ・あわせて、観光PRの映像放映やパンフレットを設置したところ、多くの人に見てもらったり、持ち帰っていただくことができました。
- ・子ども連れを中心として、幅広い層に対してPRができました。



今後の課題

- ・観光交流センターのオープニングイベントの実施
- ・イベントや社会実験を開催する際の、人・モノ・場所・資金の確保

2. 協議会内での意見交換結果

意見

- ・写真展に展示されていた街並み変遷地図については、時系列で比較しやすくするため、通りごとに1枚のパネルでまとめた方が良かったと感じた。
- ・今後、写真展を開催する場合は、成東駅前の今昔以外の、新たなテーマ設定ができれば良いと思う。

協議事項2 (仮称)成東駅前観光交流センターの運営計画について

7月の第2回まちづくり協議会で、事務局より説明があった(仮称)成東駅前観光交流センターの運営計画たたき台(案)について、市内を拠点に活動を行っている諸団体を対象に、広く活用していただくため、アンケート調査と、ヒアリング調査を実施しました。ワーキンググループからその結果報告がありました。

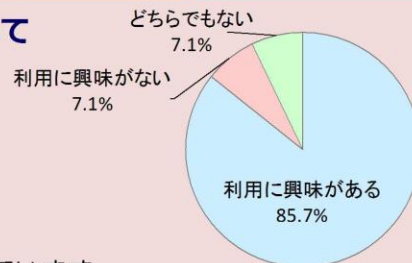
今後、市で定める(仮称)成東駅前観光交流センターの運営計画策定に向けて意見を提出するため、これらの調査結果について、意見交換を行いました。

1. アンケート調査

調査対象	非営利目的の市内まちづくり団体 計33団体		
方法	郵便によるアンケート(記名式)		
調査期間	9月7日(水)から21日(水)までの2週間		
回答数	14団体	回答率	42.4%

① (仮称)成東駅前観光交流センターについて

- 当施設の利用については、12団体(86%)から「利用に興味がある」との回答を頂きました。多くの団体から当施設の利用に興味を頂いています。



- 利用時期等に関する主な意向は以下の通りとなっています。

質問	意向
利用時期	「わからない」が6団体(50%)と最も多い。次いで、「定期的に利用したい」が4団体(33%)となっている。
利用頻度	「年数回」が5団体(42%)と最も多い。
利用曜日	「わからない」が7団体(58%)と最も多い。次いで、「土・日・祝日」が5団体(42%)となっている。
利用時間帯	「午後(13時~17時まで)」が5団体(42%)と最も多い。

- 希望する場所での利用方法は以下の通りとなっています。

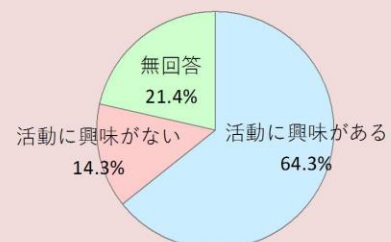
場所	利用目的
待合所兼 交流スペース	・イベント ・展覧会 ・ポスターの展示やチラシの配付 ・パン販売 ・ウォーキングの集合場所 ・国際交流サロン
会議室	・会議 ・点字の学習会 ・イベント ・語学教室 ・サロン活動 ・山武市の観光についてのパンフレットやポスター作り
フリースペース	・イベント ・サロン活動

- 当施設の利用を希望しない団体は、以下の理由を挙げています。

- ・駐車場が狭いので集まらない。
- ・駅方面に行く用事がない。
- ・展覧会を開催するとしたら、夜間の警備が気になる。

② 成東駅前南側周辺まちづくり協議会について

- 当協議会の活動について、「活動に興味がある」と回答頂いた団体が9団体(64.3%)と最も多くなっています。
- 活動を知らない団体もあったことから、協議会の周知方法により、より多くの方の協議会の参加が期待できます。



2. ヒアリング調査

調査対象	アンケート調査でヒアリング可能と回答頂いた14団体のうち早期に回答頂いた6団体
日程	10月2日（日）
ヒアリング時間	各団体20分程度
ヒアリング事項	<ul style="list-style-type: none"> 希望する場所ごとのより具体的な活動内容 活動内容別の活動時期・活動頻度 活動にあたり施設に対して配慮してほしい事項・要望等 など

ヒアリングの調査結果は、「3. 協議会内での検討結果」の表の調査結果の欄に記載します。

3. 協議会内での検討結果

アンケート調査とヒアリング調査で頂いた意見について、協議会の検討結果を以下に整理します。

◆休館日について◆

調査結果	<ul style="list-style-type: none"> アンケートでは、土・日・祝日の利用を希望する団体が多い。事務局が想定する休館日が12月29日～1月3日であるため、需要に対応できる。
検討結果	<ul style="list-style-type: none"> 事務局が想定する通り、年中無休（年末年始のみ休館）が良いと思う。

◆開館時間について◆

調査結果	<ul style="list-style-type: none"> アンケートでは、午後（13時～17時まで）の利用を希望する団体が多い。事務局が想定する施設の開館時間が午前9時～午後8時であるため、需要に対応できる。 ヒアリングでは、ウォーキングなどの集合場所や朝食販売、夜間の打合せ利用の意見がある。
検討結果	<ul style="list-style-type: none"> 観光案内を主目的とするのであれば、開館が午前9時からでは遅い。せめて午前8時にした方が良い。 午後9時まで使えるようにしてほしい。 市内の類似施設の開館時間とあわせて設定した方が良い。 集合場所などとして利用する場合は、駅前広場の空間を活用してはどうか。

◆販売関連について◆

調査結果	<ul style="list-style-type: none"> 地元特産品のPRをする等の理由から、施設での食、物産の販売を希望する団体が多くある。
検討結果	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設であり、利益目的の物販は適さないため、施設内での販売は制限した方が良い。 情報発信を目的とした展示会方式でのサンプル配付なら筋が通る。 駅周辺の活性化のため、販売は、施設周辺の商店街の空き店舗や空き地を活用してはどうか。 施設内の販売は原則禁止し、公益目的など例外となる要件を検討したらどうか。

◆PR関連・展覧会について◆

調査結果	<ul style="list-style-type: none"> ポスターやチラシによるPRや絵画などの展覧会を望む団体が多くある。 絵画などを展示する場合、夜間の警備に配慮する必要がある。
検討結果	<ul style="list-style-type: none"> 施設のセキュリティには配慮してほしい。

◆会場利用について◆

調査結果	<ul style="list-style-type: none"> ・食や点字の体験の場として利用したいという意見がある。 ・電気オープンの利用を望む意見がある。
検討結果	<ul style="list-style-type: none"> ・お茶などを提供する設備は、観光協会と共用することもできるが、費用負担をどうするか検討する必要がある。 ・料理のためなど、過剰な機材を準備する必要はない。各団体に必要な機材を持ち込んでもらう方がよい。

◆利用料金について◆

調査結果	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の利用料金について、無料にして欲しいという意見がある。
検討結果	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の他施設は有料であり、無料とすると合理的に説明できない。 ・市内の類似施設の条件（料金や減免措置等）とあわせて設定した方がよい。

◆予約方法について◆

調査結果	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の利用予約方法について、定期利用の場合などの年間申し込みができるようにして欲しいという意見がある。
検討結果	<ul style="list-style-type: none"> ・1年間などまとめて予約ができると新たな団体などが予約できなくなり、公平性に欠ける。 ・市内の類似施設の予約方法を調査してほしい。

◆設備について◆

調査結果	<ul style="list-style-type: none"> ・WIFI環境や電源が欲しいという意見がある。
検討結果	<ul style="list-style-type: none"> ・WIFI環境は外国人観光客が良く求めるので、設置しても良いと思う。 ・WIFIはフリーではなく、パスワードや時間制限を設定した方がよい。 ・WIFIを使用するに当たり、観光案内サイトを経由するようにしてほしい。 ・FMさんむのサテライトスタジオが臨時設置できるとよい。



中谷座長からのコメント

- 次回協議会で（仮称）成東駅前観光交流センターの運営計画を検討するにあたり、市内の他の施設の実態や、実際に使用することが想定される山武市観光協会の意見を調査して頂きたいと思っております。

次回の協議会（12/4開催予定）では、今回の協議会で頂いた意見に対して、市の他の施設の状況などを調査し、（仮称）成東駅前観光交流センターの運営計画の反映に向けて検討を行いますので、ぜひご出席くださいますようお願いいたします。

皆様のご意見をお寄せください

成東駅南側のまちづくりについて、皆様のご意見を事務局へお寄せください。
 なお、いただいたご意見は、協議会で報告するほか、この協議会ニュースでご紹介させていただく場合がありますので、ご了承ください。

【ご意見送付先】

山武市都市整備課
 成東駅南側周辺まちづくり協議会事務局
 〒289-1392 山武市殿台296

ファクス：0475-82-2107
 電子メール：toshiseibi@city.sammu.lg.jp
 ※ファクス、電子メールは共用ですので、宛先をご記入ください。

ホッと  さんむ
 ふるさと九十九里の玄関



平成28年12月4日(日)に、平成28年度 第4回まちづくり協議会を開催しました。現在、まちづくり協議会では、来年度、成東駅前に整備される(仮称)成東駅前観光交流センターを、市民やまちづくり団体等の様々な活動で広く活用できるようにするため、運営に係る各種事項について検討しています。

当日は12名の会員に出席いただき、9・10月に市内のまちづくり団体を対象に実施したアンケート・ヒアリング調査と第3回協議会で頂いたご意見を踏まえ、作業班が作成した運営に係る各種事項が記載された運営計画の構成案について、協議を行いました。

今回協議した構成案を踏まえ、作業班で、運営計画の提言書案を作成し、これについて、次回の第5回協議会で、ご議論頂き、その後、市へ提言します。



協議事項 (仮称)成東駅前観光交流センターの運営計画について

10月の第3回まちづくり協議会では、市内を拠点に活動を行っている諸団体を対象に実施した、アンケートとヒアリングの調査結果を踏まえ、(仮称)成東駅前観光交流センターの運営計画について、意見交換を行いました。

今回の協議会では、前回協議会で頂いたご意見と、市内外の他の施設の実態や、実際に使用することが想定される山武市観光協会のご意見を踏まえ、作業班が作成した(仮称)成東駅前観光交流センターの運営計画の構成案について、意見交換を行いました。作業班の提案と提案に対する協議会のご意見及び検討結果は以下の通りとなっています。

1. 運営計画の構成案

作業班提案	<ol style="list-style-type: none"> 1. 観光交流センターの役割 2. 事業展開 3. 事業構成 4. 管理計画 5. 運営に向けて 	<p>「1. 観光交流センターの役割」において、本施設の目的を記載し、その目的を実現するために展開する事業方針を「2. 事業展開」に記載します。</p> <p>次に、その方針に対する事業を「3. 事業構成」に記載し、事業を進める上で、当施設のルールを「4. 管理計画」に記載します。</p> <p>最後に、運営にあたり、当施設が実施するその他の取り組みを「5. 運営に向けて」で記載します。</p>
検討結果	<ul style="list-style-type: none"> ・「作業班提案」でよい。 	

2. 各構成の内容について

1. 観光交流センターの役割

◆本施設に求める役割案◆

作業班提案	<p>本市の資源や潜在力を活かした観光情報発信や来訪者と地域の方との交流による賑わいを創出する施設として、山武市の玄関口及び駅前活性化の拠点となることを期待</p>
検討結果	<ul style="list-style-type: none"> ・観光交流センターは、公民館とは違う種類の施設であり、本市の観光資源の情報発信基地、来訪者と地域の方々との交流の場としての役割を期待する。 ・あじよすっ会では、成東駅前を「山武市の玄関口」の他に「九十九里の玄関口」として考えている。観光交流センターでどのような取組を行うかを踏まえ、検討してほしい。

2. 事業展開

◆本施設における事業展開案◆

作業班 提案	<p>(1)観光情報や交流活動等の情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域情報の蓄積・発信(観光情報、特産品、名所、飲食情報、地元製品、地場産品等) ・センター内で展開されている活動紹介及び今後の予定の発信 <p>(2)市民や団体の交流活動の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交流活動を市内全体に広げるための支援 ・駅を利用する学生や市外から訪れる来訪者との交流の支援 <p>(3)未来の担い手育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未来の山武市を支える担い手(交流活動の参加者、学生)の育成
検討 結果	<p>「(1)観光情報や交流活動等の情報発信」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光交流センターは、場の提供だけでなく、まちづくりや地域に関する情報の提供にも力を注いでほしい。また、情報発信については、蓄積する場ではなく、発信する場として活用するほうがよい。 ・飲食情報の情報発信について、商工会でグルメマップを作っているが、グルメマップの掲載に審査は無い。審査を行い、審査に合格した飲食店のみ掲載するなど、発信する情報(飲食店)は絞り込んだ方がよい。 ・行政では、飲食店の味の優劣を付けづらいと思うが、車いすで自由に入れるバリアフリー対応のお店の情報は発信してほしい。また、行政ができない味の優劣などの情報発信は市民団体が行うことも考えられる。 ・駅前広場整備に伴い、関東ふれあいの道の案内看板が外されたが、駅前広場整備後、再設置してほしい。 <p>「(3)未来の担い手育成」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未来の担い手とは、若者だけではない。全市民が山武市のこれからの担い手である。 <p>(その他ご意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成東城跡公園は、観光資源として観光客を誘致できる景観を有しており、この観光資源をもっと活用できるようにしてほしい。

3. 事業構成

◆事業の取組案◆

作業班 提案	<p>(1)観光案内事業(1階:観光案内フロア、事務室)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内の観光施設の案内や観光PRの実施 ・Wi-Fiによる観光情報提供(一定の利用時間制限等をもうけることが考えられる。) <p>(2)交流事業(1階:待合所、2階:フリースペース、会議室)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・待合所とNPO法人やボランティア団体等の活動の場として活用 ・駅前の利点を活かし、市内外の人が交流できるような事業の実施 ・市内の各種団体や周辺商店街と連携するなど、地域としてのイベントの開催 ・インターネット接続環境等の提供 <p>(3)学習支援事業(2階:フリースペース、会議室)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平日の夕方における学生の学習の場を提供 ・地域住民に対してのまちづくり学習の場を提供
検討 結果	<ul style="list-style-type: none"> ・観光PRについて、情報は、少しずつ充実させていけばよいので、はじめから完璧な情報はいらぬと思う。情報の充実、地域住民が主体的に担うことで、まちの観光力にもつながる。 ・お茶の提供などフリードリンクについて、フリーにしてしまうとまちに人が流れていかない。自動販売機があればよい。

4. 管理計画

(1) 休館日

◆本施設の休館日案◆

作業班提案	12月29日～1月3日の年末年始、臨時休館日(保守点検・市主催事業等)
検討結果	<ul style="list-style-type: none">・年末年始を休館日と設定すると、お正月に何かイベントをやりたいというニーズがあったときに、対処できなくなってしまう。・「ただし、あらかじめ施設利用の許可を受けたときは、開館することができる。」のような、但し書きを設け、必要に応じて対応ができるように検討してほしい。

(2) 開館時間・閉館時間

◆本施設の開館時間案◆

作業班提案	午前9時
検討結果	<ul style="list-style-type: none">・「作業班提案」でよい。

◆本施設の閉館時間案◆

作業班提案	午後8時 (観光案内事業のみ:午後4時(苺シーズン・海水浴シーズン:午後4時30分)) ただし、あらかじめ施設利用の許可を受けたときは、延長することができる。
検討結果	<ul style="list-style-type: none">・「作業班提案」でよいが、但し書きについて、どこまで延長できるのか検討した方がよい。

(3) 貸出し部分の明確化

◆本施設の利用料金案◆

作業班提案	市内他施設に準じた料金設定とすることを提案します。
検討結果	<ul style="list-style-type: none">・「作業班提案」でよい。

◆本施設の予約受付期間案◆

作業班提案	市内に居住又は勤務する者:3ヶ月前の月の1日から3日前まで それ以外の者:2ヶ月前の月の1日から3日前まで
検討結果	<ul style="list-style-type: none">・「作業班提案」でよいが、公共団体が公務や公共的な行事で施設を使用する場合は、上記より早く予約できることや災害その他やむを得ない事態が発生した場合は、予約を取消することができるなど但し書きを記載した方がよい。

◆本施設のPRや展覧会の掲示料金案・掲示期間案◆

作業班提案	掲示料金案:スペースを占有しない限り無料 掲示期間案:2週間 なお、ポスターを展示する場合には、その内容について、あらかじめ市の承認を得ること
検討結果	<ul style="list-style-type: none">・掲示料金案は、「作業班提案」でよい。・掲示期間案について、イベント開催などチラシ等の掲示期間が2週間では短いと思う。展覧会の掲示期間は2週間がよいが、チラシ等の掲示期間は、変更を検討してほしい。

(4) 利用の制限

◆本施設の利用の制限案◆

作業班提案	建物や設備、備品の破損、公序良俗に反する場合の利用制限
検討結果	<ul style="list-style-type: none">・「作業班提案」でよい。

(5) 禁止事項等

◆本施設の禁止事項案◆

作業班提案	飲酒・喫煙 販売(ただし、公益目的で管理者が認めるものは例外とする)
検討結果	・観光交流センターは、販売の場ではなく、そこから、市内の販売所へ誘導する情報発信の場とするべきであり、「作業班提案」でよい。情報発信としては、物産の試飲や試食などができるとよい。

5. 運営に向けて

◆運営に向けて案◆

作業班提案	<p>(1)事業展開 ・広報紙やホームページ等を用いた話題づくりと利用者づくり</p> <p>(2)センター設置管理条例及び施行規則制定 ・「4. 管理計画」に係る事項の条例及び施行規則として制定</p> <p>(3)事業評価 ・方針に沿った事業が実施されたか、どのような事業の効果があったかを検証</p>
検討結果	<p>「(1)事業展開」について ・話題づくりと利用者づくりは、施設を使う団体・市民の方にも協力してもらった方がよい。</p> <p>「(2)センター設置管理条例及び施行規則制定」について ・規則は、ある程度緩やかにし、運営しながら施設を使う団体・市民の方と細かい内容を決めたほうがよい。</p> <p>「(3)事業評価」について ・事業評価は、非常に重要な事項であり、今後は、誰がどのように評価するのか検討すべきである。</p>



中谷座長からのコメント

- 今回の協議会で頂いたご意見を踏まえ、(仮称)成東駅前観光交流センターの運営計画の協議会案を作成して頂きたいと思います。次回協議会で、協議会案について協議を行い、今後、市が定める(仮称)成東駅前観光交流センターの運営計画策定に向けて意見を提出したいと思います。



次回の協議会(1/29開催予定)では、今回の協議会で頂いたご意見を踏まえて、作成した(仮称)成東駅前観光交流センターの運営計画の案について協議を行いますので、ぜひご出席くださいますようお願いいたします。

皆様のご意見をお寄せください

成東駅南側のまちづくりについて、皆様のご意見を事務局へお寄せください。
なお、いただいたご意見は、協議会で報告するほか、この協議会ニュースでご紹介させていただく場合がありますので、ご了承ください。

【ご意見送付先】
山武市都市整備課
成東駅南側周辺まちづくり協議会事務局
〒289-1392 山武市殿台296

ファクス:0475-82-2107
電子メール:toshiseibi@city.sammu.lg.jp
※ファクス、電子メールは共用ですので、宛先をご記入ください。

ホッと  さんむ
ふるさと九十九里の玄関



平成29年1月29日(日)に、平成28年度 第5回まちづくり協議会を開催しました。現在、まちづくり協議会では、来年度、成東駅前に整備される(仮称)成東駅前観光交流センターを、市民やまちづくり団体等の様々な活動で広く活用できるようにするため、運営に係る各種事項について検討しています。

当日は12名の会員に出席いただき、作業班で、第2回～第4回までの協議や9・10月に市内のまちづくり団体を対象に実施したアンケート・ヒアリング調査を踏まえ、作成した運営計画の提言書案について、協議を行いました。今回の協議を踏まえ、運営計画の提言書を作成し、2月に市へ提言します。



協議事項 (仮称)成東駅前観光交流センターの運営計画について

今回の協議会では、前回協議会でご議論頂いた(仮称)成東駅前観光交流センターの運営計画の構成案とその際頂いたご意見を踏まえ、作業班で作成した運営計画の提言書案について、意見交換を行いました。作業班が作成した提言書案に対する協議会のご意見及び検討結果は以下の通りとなっています。

1. (仮称)成東駅前観光交流センターの役割

提言書案	市の資源や潜在力を活かした観光情報発信や来訪者と地域の方との交流による賑わいを創出する施設として、ふるさと九十九里の玄関及び駅前活性化の拠点となることを要望
検討結果	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年度に協議会が提言した「第4回 成東駅南側周辺まちづくりに関する提言～駅前広場整備をきっかけとした交流のあり方～」では、本施設が「多くの市民が緩やかに運営に携わり、山武の魅力を伝える場」となることを期待している。市民の方のかかわり方も役割に記載した方が良い。

2. 事業展開

提言書案	<p>(1)観光情報や交流活動等の情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域情報の蓄積・発信(観光情報、特産品、名所、飲食情報、地元製品、地場産品等) 本施設で展開されている活動紹介及び今後の予定の発信 <p>(2)市民や団体の交流活動の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 交流活動を市内全体に広げるための支援 駅を利用する学生や市外から訪れる来訪者との交流の支援 <p>(3)未来の担い手育成</p> <ul style="list-style-type: none"> 未来の山武市を支える担い手(学生、交流活動の参加者)の育成
検討結果	<p>「(1)観光情報や交流活動等の情報発信」について</p> <ul style="list-style-type: none"> 「地域情報の蓄積・発信」について、車で来館される方や障がい者の方のため、地域情報として、施設周辺の駐車場の位置や各施設のバリアフリー情報を蓄積・発信した方がよい。 蓄積した地域情報は、来館前に確認してもらえるようホームページ等で発信した方がよい。 <p>「(2)市民や団体の交流活動の支援」について</p> <ul style="list-style-type: none"> 言葉の係り受けが複雑なので、表現を整理した方がよい。 <p>「(3)未来の担い手育成」について</p> <ul style="list-style-type: none"> 「作業班提案」でよい。

3. 事業構成

提言書案	<p>(1) 観光案内事業(1階: 観光案内フロア、事務室)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内の観光施設の案内やPRの実施 ・Wi-Fi等による観光情報提供(一定の利用時間制限等をもうけることが考えられる。) <p>(2) 交流事業(1階: 待合所、2階: フリースペース、会議室)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・待合所とNPO法人やボランティア団体等の活動の場として活用 ・駅前の利点を活かし、市内外の人が交流できるような事業の実施 ・市内の各種団体や商店街等と連携した地域イベントの開催 ・インターネット接続環境等の提供 <p>(3) 学習支援事業(2階: フリースペース、会議室)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平日の夕方における学生の学習の場を提供 ・地域住民に対してのまちづくり学習の場を提供
検討結果	<p>「(1)観光案内事業」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「作業班提案」でよい。 ・ご質問：山武市全体の案内看板は設置するのか。 ・市回答：成東駅前に総合案内看板を設置する予定です。 ・わがまち活性課より、観光協会と協力して、本施設でレンタサイクル事業を実施するとの情報提供があったが、このレンタサイクル事業など、最新の観光動向を収集して、本施設で実施した方がよい。 <p>「(2)交流事業」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「作業班提案」でよい。 <p>「(3)学習支援事業」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「作業班提案」でよい。

4. 管理計画

(1) 休館日

提言書案	12月29日～1月3日の年末年始、臨時休館日(保守点検・市主催事業等)
検討結果	・「作業班提案」でよいが、「12月29日～1月3日の年末年始」については、なるべく使いやすくなるよう、十分に検討し配慮してほしい。

(2) 開館時間・閉館時間

提言書案	<p>開館時間: 午前9時</p> <p>閉館時間: 午後8時(観光案内事業: 午後4時(苺・海水浴シーズン: 午後4時30分))</p> <p>ただし、あらかじめ管理者の施設利用の許可を受けたときは、午後10時まで延長することができる。</p>
検討結果	・「作業班提案」でよい。

(3) 貸出し部分の明確化

◆本施設の利用料金◆

提言書案	市内他施設に準じた料金設定
検討結果	<ul style="list-style-type: none">・「作業班提案」でよい。・ご質問：学習支援事業の学習の場は無料とするのか。 市回答：市の事業として、学生の自習スペースとするため、無料とします。なお、学生が団体としてイベント等を行う場合は有料となります。

◆本施設の予約方法・予約受付期間◆

提言書案	予約方法：先着順 予約受付期間： ・市内に居住又は勤務する者：3ヶ月前の月の1日から3日前まで ・それ以外の者：2ヶ月前の月の1日から3日前まで
検討結果	<ul style="list-style-type: none">・「作業班提案」でよい。

◆本施設のスペースを占有しないPRや展覧会の掲示料金・掲示期間◆

提言書案	掲示料金：無料 掲示期間：ポスター・張り紙は1ヶ月間、その他展示物は2週間 掲示場所の利用者は、以下の事項を遵守しなければならない。 ・掲示物の内容について、あらかじめ管理者の承認を得ること。 ・掲示期間中の掲示物の管理責任を負うこと。 ・掲示期間が終了したときは、速やかに掲示物を撤去すること。 なお、前項に違反した場合、管理者は、掲示物を撤去・処分することができる。
検討結果	<ul style="list-style-type: none">・掲示物の内容が公序良俗に反する場合に備え、掲示する場合は、その内容について、あらかじめ管理者の承認を得ることを要望しているが、政治活動や宗教活動に関する掲示もできないようにした方がよい。

(4) 利用の制限

提言書案	建物や設備、備品の破損、公序良俗に反する場合の利用制限
検討結果	<ul style="list-style-type: none">・「作業班提案」でよい。

(5) 禁止事項等

提言書案	飲酒・喫煙 販売(ただし、管理者が認めるものは例外とする)
検討結果	<ul style="list-style-type: none">・「作業班提案」でよい。

5. 運営に向けて

提言書案	<p>(1)事業展開 ・広報紙やホームページ等を用いた話題づくりと利用者づくり</p> <p>(2) (仮称)成東駅前観光交流センター設置管理条例及び施行規則制定 ・「4. 管理計画」に係る事項の条例及び施行規則として制定</p> <p>(3)事業評価 ・事業展開に沿った事業が実施されたか、どのような事業の効果があったかを検証</p>
検討結果	<p>「(1)事業展開」について ・学生等が施設に来て、予約が入っていて利用ができないということがないよう、ホームページを活用し、予約状況や利用状況を発信してほしい。</p> <p>「(2)センター設置管理条例及び施行規則制定」について ・「作業班提案」でよい。</p> <p>「(3)事業評価」について ・「作業班提案」でよい。</p> <p>(その他ご意見) ・本施設を市民から愛される施設とするため、「ほっとさんむ交流センター」など、愛称があった方がよい。そのため、市内の他の施設と同様に、愛称について、公募で検討した方がよい。</p>

中谷座長からのコメント



- 今回の協議会で、皆様から頂いたご意見を踏まえ、(仮称)成東駅前観光交流センターの運営計画の提言書を作成し、2月に市へ提出したいと思っております。
- 次回の協議会では、観光交流センターの開設に向けた4月以降の活動内容について、協議したいと思っております。



次回の協議会(3/19開催予定)では、(仮称)成東駅前観光交流センターの運営計画の提言書提出報告と、来年度の協議会の活動内容について協議を行いますので、ぜひご出席くださいますようお願いいたします。

皆様のご意見をお寄せください

成東駅南側のまちづくりについて、皆様のご意見を事務局へお寄せください。
なお、いただいたご意見は、協議会で報告するほか、この協議会ニュースでご紹介させていただく場合がありますので、ご了承ください。

【ご意見送付先】

山武市都市整備課
成東駅南側周辺まちづくり協議会事務局
〒289-1392 山武市殿台296

ファクス: 0475-82-2107
電子メール: toshiseibi@city.sammu.lg.jp
※ファクス、電子メールは共用ですので、宛先をご記入ください。

ホッとさんむ
ふるさと九十九里の玄関



協議会では、市から依頼を受け、(仮称)成東駅前観光交流センターの活用方法について意見を提出することになり、市内を拠点に活動を行っている諸団体を対象に、広く活用していただくため、どのような利用が想定できるか、アンケート調査と、ヒアリング調査を実施しました。

1. アンケート調査

1-1. アンケート調査概要

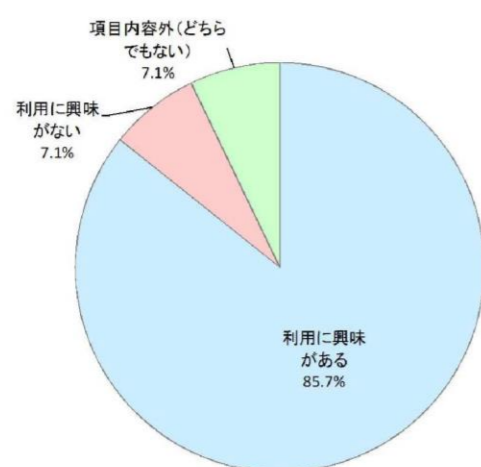
調査対象	非営利目的の市内まちづくり団体 計33団体
方法	郵便によるアンケート(記名式)
調査期間	9月7日(水)から21日(水)までの2週間
回答数	14団体
回答率	42.4%

1-2. アンケート調査結果

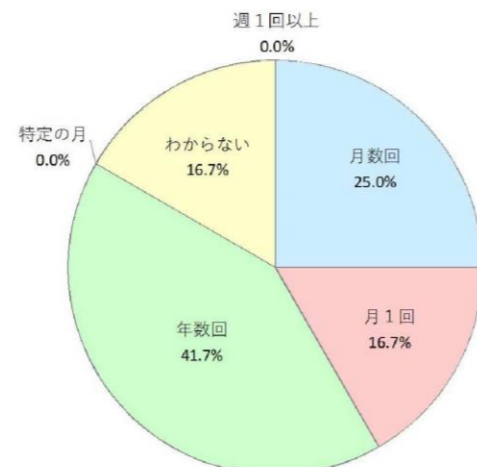
①(仮称)成東駅前観光交流センターについて

- ・当施設の利用については、12団体(85.7%)から「利用に興味がある」との回答を頂きました。多くの団体から当施設の利用に興味を頂いています。
- ・利用時期については、6団体(50.0%)が「わからない」との回答でしたが、4団体(33.3%)から「定期的に利用したい」との回答を頂きました。
- ・利用頻度については、「年数回」が5団体(41.7%)と最も多く、次いで「月数回」が3団体(25.0%)となっています。
- ・利用曜日については、7団体(58.3%)が「わからない」との回答でしたが、それを除く5団体(41.7%)が「土・日・祝日」の利用を希望しています。「平日」の回答は、ありませんでした。
- ・利用時間帯については、「午後(13時~17時まで)」が5団体(41.7%)と最も多く、次いで「終日」が2団体(16.7%)となっています。「午前(開館~12時まで)」の回答は、ありませんでした。

施設の利用に対する興味



利用頻度



・希望する場所での利用方法は以下の通りとなっています。

場所	利用目的
待合所兼交流スペース	・イベント ・展覧会(絵画など) ・ポスターの展示やチラシの配付(市の観光、観察会・夏休み親子教室、商品のPRなど) ・パン販売 ・ウォーキングの集合場所 ・国際交流サロン(外国の方との交流会)
会議室	・会議 ・点字の学習会 ・イベント ・語学教室 ・サロン活動 ・山武市の観光についてのパンフレットやポスター作り
フリースペース	・イベント ・サロン活動

・当施設の利用について、3団体が利用を希望しない理由は、以下の通りとなっています。

- ・駐車場が狭いので集まらない。
- ・駅方面に行く用事がない。
- ・展覧会を開催するとしたら、夜間の警備が気になる。

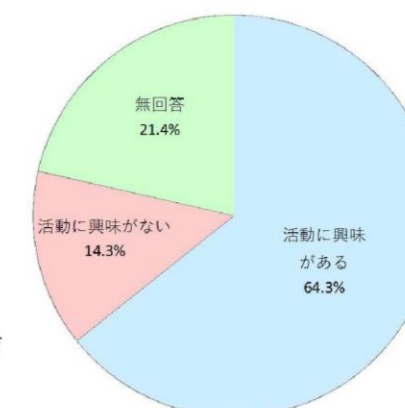
②ヒアリングについて

・アンケートに回答頂いた14団体のうち、11団体(78.6%)の方から「協力できる」と回答頂きました。

③成東駅前南側周辺まちづくり協議会について

- ・当協議会の活動について、「知らなかった」団体が8団体(57.1%)と最も多くなっています。
- ・当協議会の活動について、「活動に興味がある」と回答頂いた団体が9団体(64.3%)と最も多くなっています。
- ・活動を知らなかった多くの団体が活動に興味があると回答頂いており、当協議会の周知方法により、より多くの方の協議会の参加が期待できます。

成東駅前南側周辺まちづくり協議会に対する興味



2. ヒアリング調査

2-1. ヒアリング調査概要

調査対象	アンケート調査でヒアリング可能と回答頂いた下記の団体 ①NPO法人 野花の会 ②はまゆう ③ウィザードクラブ ④TOSS九十九里 ⑤森のパン工房あへの ⑥点字サークルなでしこ
日程	10月2日（日）
ヒアリング時間	各団体20分程度
ヒアリング事項	<ul style="list-style-type: none"> 希望する場所ごとのより具体的な活動内容 活動内容別の活動時期・活動頻度 活動にあたり施設に対して配慮してほしい事項・要望等 施設ができた場合、主な活動場所となるか。 施設に対して、興味を持って頂いた理由 など

2-2. ヒアリング調査結果

分類	意見
販売 関連	<ul style="list-style-type: none"> 朝食を食べ忘れた人を対象にしたお茶やおにぎりの販売や会議室の利用者や高校生がつまめるものを日替わりワゴンで販売したい。販売は、障がい者が行う。朝食を販売する場合、開館時間が9時からでは遅い。クーラーボックスや火器の使用が問題なければホットプレートは団体で準備するが、水道は使用できるようにして欲しい。 販売する団体は、専属は良くなく、他の団体と1ヶ月ごとに打合せを行い、シフトを組んで複数の団体が販売できるようにして欲しい。
	<ul style="list-style-type: none"> 別団体であるが山武農縁隊（会員数8名）で野菜の販売をしている。本施設を販売の場や宣伝の場として利用したい。 週1回か月1回程度でパンの販売をしたい。なお、パンの販売は、会員数の都合、他の方をお願いすることとなる。
	<ul style="list-style-type: none"> ドロリンピックのPRの場として利用したい。 施設には市外の人にも来る可能性があるため、市外の人も含め、会員数を増やしていくための団体のPRの場として利用したい。 活動のPRの場として利用したい。 団体のPRの場として利用したい。 団体のPRの場として、点字の筆記道具を展示する場が欲しい。

分類	意見
展覧会	<ul style="list-style-type: none"> 障がい者が作成した絵画などを展示する場として利用したい。 展示物の盗難などに備え、鍵の管理などに配慮して欲しい。
	<ul style="list-style-type: none"> 川柳サロンで作成した川柳の発表の場として利用したい。 市内の他の施設での展示では、見る人が限られてしまう。（仮称）成東駅前観光交流センターでは、市外の人にも見てもらえるポテンシャルがあるので、子供たちが作成した市のPRポスターや絵などの展示する場所として利用したい。 料理のレシピをポスターにして掲示する場として利用が考えられる。
	<ul style="list-style-type: none"> ドロリンピックのボランティアは、城西国際大学などの市内の学生であり、主な移動手段が車ではないため、ボランティアへの説明会の場として利用したい。 打ち合わせのため、19～21時の利用が考えられる。 山武の特産品を使ったパンなどを作っており、それら料理の簡単な講習会の場として利用してみたい。 健常者向けに点字の体験学習の場として利用してみたい。
集合 場所	<ul style="list-style-type: none"> 集合場所として利用したい。 ウォーキングサロンの集合場所として利用したい。
	<ul style="list-style-type: none"> 団体の会員は、介護保険を使わない元気な高齢者が多く、介護保険を使っていないので、援助はないまでも会場利用費を無料にして欲しい。 現在は市民提案型交流のまちづくり推進事業により、「山武市子ども観光大使」は無料でできているが、将来的に支援がなくなった場合、無料では難しくなってくる。このため、会議室などの利用費は無料にして欲しい。 ボランティアセンターで活動しているが、利用料金はかかっていないので、当施設の利用料金も無料にして欲しい。
設備	<ul style="list-style-type: none"> パソコンが使えるように、WiFi環境、電源が欲しい。 オープン1台は持ち込めるので、電源が欲しい。 視覚障害者が利用しやすい施設にして欲しい。
	<ul style="list-style-type: none"> 不登校などの高校生が同じ目線で相談できる相談員などがいたら良いと思う。
	<ul style="list-style-type: none"> 施設の予約について、利用の都度予約するのは手間がかかるので年間などの一定期間で予約できるようにして欲しい。
その他	<ul style="list-style-type: none"> 不登校などの高校生が同じ目線で相談できる相談員などがいたら良いと思う。 施設の予約について、利用の都度予約するのは手間がかかるので年間などの一定期間で予約できるようにして欲しい。

3. 運営計画の反映に向けて（案）

アンケート調査とヒアリング結果から、運営計画の反映に向けて本日の協議会で検討頂きたい事項を以下に整理します。

分類	調査結果	検討事項
休館日	・アンケートでは、土・日・祝日の利用を希望する団体が多い。事務局が想定する休館日が12月29日～1月3日であるため、需要に対応できる。	—
開館時間	・アンケートでは、午後（13時～17時まで）の利用を希望する団体が多い。事務局が想定する施設の開館時間が午前9時～午後8時であるため、需要に対応できる。 ・ヒアリングでは、ウォーキングなどの集合場所や朝食販売、夜間の打合せ利用の意見がある。	・開館時間の設定について
販売関連	・地元特産品のPRをする等の理由から、施設での食、物産の販売を希望する団体が多くある。	・公共施設であるため、利益目的の物販は適さないため、施設内での販売の制限について
PR関連・ 展覧会	・ポスターやチラシによるPRや絵画などの展覧会を望む団体が多くある。	・利用スペースの区分や利用予約方法について
展覧会	・絵画などを展示する場合、夜間の警備に配慮する必要がある。	・施設の安全管理について
会場利用	・食や点字の体験の場として利用したいという意見がある。 ・電気オープンの利用に対する意見がある。	・電気オープンの利用を希望しており、施設内での使用可能な料理器具について
会場費	・施設の利用料金について、無料にして欲しいという意見がある。	・まちづくり団体の減免措置など料金設定について
予約方法	・施設の利用予約方法について、定期利用の場合などの年間申し込みができるようにして欲しいという意見がある。	・利用時間区分など施設の利用方法について
設備	・WIFI環境や電源が欲しいという意見がある。	・備品設備計画について